

県産米、おいしいよ

J A全農岐阜など幼稚園でPR 岐阜市

県産米をPRするキャラバンが25日、岐阜市下土居の中部学院大・同短期大学部付属幼稚園を訪れ、園児がぎふの米イメージキャラクター「ぎふマイの里」と触れ合った。

キャラバンはJ A全農岐阜などで組織する県産ハツシモ・コシヒカリブランド確立対策本部が2010年度から実施。県内各地の農業祭会場や幼稚園などを巡り、県産米の魅力

をアピールしている。この日は全園児214人を前に、ぎふマイの里が米作りを手伝いながら朝ご飯をたくさん食べ、大きくなった物語を、メンバーが劇で紹介。その後、園児も一緒にオリジナルのダンスを踊った。

服部新君(6)は「ぎふマイの里と一緒に踊って楽しかった。ご飯をいっぱい食べて、大きくなりたい」と話していた。キャラバンは27日に同市本郷町のほんご幼稚園を訪れる。

(井上愛)



ぎふマイの里と一緒に踊る園児ら
＝岐阜市下土居、中部学院大・同短期大学部付属幼稚園